

子どもの育ちを支える連携(砥部町)

【取組概要】

行政のバックアップのもと、幼稚園教諭・保育士・小学校教諭が中心となり、5歳児健診に代わる独自のチェックリスト「にこにこシート」(発達の様子を確認するシート)を作成。早期に教育支援ができる体制作りに取り組み、子育てに不安を抱く親が安心して子育てできる環境づくりを実践。

人口 21,947人

担当部署 幼稚園(学校教育課)

【取組みの効果】

- 「にこにこシート」により、幼児一人一人の発達の様子が確認でき、課題については必要な支援や配慮を行うことができた。
- 幼稚園の提案が行政に生かされ、子育て支援の幅が広がった。
- 各関係教諭・保育士との連携を図ることにより、幼児を見る視点の精度を上げるなど、スキルアップに繋がった。



「にこにこシート」実施の様子

【他団体へのアドバイス】

子育て支援には担当課と保健センターが中心となるところが多いが、そこに幼稚園・保育所が加わることで、支援の幅が広がる。組織の枠を超えた関係づくりが大切である。

【創意・工夫した点】

- 先行して年長児の3学期に「にこにこシート」を実施することにより、チェック項目や判断基準の問題点が把握でき、シートや手引きの修正につなげた。
- 療育施設を利用する際に必要な、申請書の名称を、住民感情に配慮するものにつなげた。
例、「障害児通所支援サービス」→「児童通所支援サービス」



子育て支援事業による園庭開放の様子